

# 現 場 説 明 書

工事名称： 沖縄県立宮古病院 1 階夜間救急外来改修工事

沖縄県立宮古病院

1. 工事名称 沖縄県立宮古病院 1 階夜間救急外来改修工事
2. 工事場所 沖縄県宮古島市平良字下里地内
3. 工 期 契約締結の翌日から令和 8 年 6 月 3 0 日まで
4. 入札条件 別紙「公告」のとおり
5. 工事概要 仕様書・図面記載のとおり
6. 工事範囲 本工事設計図書（本書を含む。）に示す工事の施工一切
7. 関連工事 なし
8. 質問回答 現場説明事項及び設計図面に対する質問回答は以下のとおりすべて文書で行う。  
質問書の提出部数は 1 部とし、持参又はFAXにより提出すること。  
なお、質問がない場合は提出を要しない。  
※FAXで提出する場合は、必ず電話で到達確認を行うこと。  
(1) 提出期間 別紙「公告」のとおり  
(2) 提 出 先 別紙「公告」のとおり  
(3) 担 当 者 沖縄県立宮古病院 総務課 設備・調達係 久手堅  
(4) 様 式 別紙 1 のとおり  
(5) 回答方法 別紙「公告」のとおり
9. 提出書類等  
(1) 別紙 2 に記載する書類は遅滞なく提出すること。  
(2) 完成図書は別紙 3 による。

#### 10. 現場代理人及び主任技術者等（契約書第10条関係）

契約書第10条に基づき行う現場代理人及び主任技術者等の通知は、別紙2の現場代理人等通知書により行う。

#### 11. 官公署への手続き

- (1) 本工事に必要な官公署及びその他の機関への許認可等必要な申請及び手続きは、遅滞なく行い、かつ、これらの手続きに要する費用はすべて受注者の負担とする。
- (2) 資材の搬出入についての手続きは、所轄警察署及び道路管理者等と十分調整のうえ、受注業者が行うこととし、実施に当たっては関係官公署の指示に従い、特に車両渋滞の防止、一般通行者への安全対策及び公害防止には十分配慮すること。

#### 12. 工事用水・工事用電力等

当該工事に必要な電気、電話、水道、排水施設等に要する手続きは受注者で行い、かつ、その設置に要する費用・使用料金等は受注者の負担とする。

#### 13. 工事用看板等

- (1) 工事用看板の規格・寸法は別紙4による。
- (2) 安全表示板、交通標示板を現場内外の必要な箇所に設置する。
- (3) 行政活動のコスト等表示看板を設置する。規格・寸法は別紙5による。

#### 14. 着工前の施設の調査及び周辺への配慮

工事により施設を汚染、損壊しないように十分な予防措置を取り、また、工事に伴い発生する騒音等の公害についても万全の措置を講じ、汚染、損壊した場合は、原状回復すること。

なお、工事に先立ち、現場内外における施設の状態を調査及び写真撮影等により記録すること。 以上は、搬入経路についても同様とする。

#### 15. 工程管理等

- (1) 適宜、工程会議を開催すること。
- ~~(2) 安全衛生対策協議会を設置し、適宜、現場の点検等を行うこと。~~

#### 16. 資材等の運搬

- (1) 土砂等の運搬が運送契約により行われる場合は、正規の運送免許を受けた者及び車両を使用すること。また、積載超過のないようにするとともに、交通安全管理を十分行うこと。
- (2) 現場から資材を搬入・搬出する場合は、ゲートに誘導員等を配置し、安全管理に十分配慮すること。

#### 17. 経年調査（契約書第45条関係）

受注者は、工事目的物の引渡し後1年及び2年以内に、沖縄県立宮古病院の指示により経年調査を実施すること。なお、この調査において契約不適合箇所があった場合は、速やかに修復しなければならない。

#### 18. 変更契約等をする場合の取扱いについて

本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率（元契約額÷元設計額）を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。

#### 19. 工事費内訳書の提出

- (1) 第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書の提出を求める。なお、郵便による入札の場合は、当該工事費内訳書を表封筒と入札書を入れた中封筒の間に入れて郵送するものとする。
- (2) 工事費内訳書の様式は自由であるが、記載内容は、少なくとも入札時の予定数量に対応すること。

#### 20. 積算条件等について

- (1) 本工事の予定価格は、以下を適用している。  
「令和7年度 公共工事設計労務単価（令和7年7月1日）」
- (2) 公共建築工事積算基準及び見積採用単価は、以下の時点の単価等を採用している。  
令和7年7月時点
- (3) 共通費算定に掛かる工期Tは、4.0となっている。また、工種は改修工事となっている。
- (4) 共通仮設
  - ① 請負者事務所、工事用看板、完成予想図及び安全費等、現場に係る仮設費については、請負者で負担すること。
- (5) 作業時間  
工事は、病院の営業時間（8:30～17:00）を基本とするが施工箇所等により、一部夜間及び休日作業となる場合があるため、着手後、工事担当者と協議すること。

## 21. その他

- (1) 工事中に発生する産業廃棄物については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他の関係法令に基づき適切に処理しなければならない。
- (2) 本工事により発生する建設廃棄物は、原則、再資源化するものとし、「沖縄県土木建築部における公共建設工事の分別解体等・再生資源化等及び再資源活用工事実施要領について」に基づき、建設廃棄物を工事現場から搬出する場合の再資源化施設は、原則として、沖縄県リサイクル資材評価認定制度認定資材（ゆいくる材）の認定を受けた施設とする。
- (3) やむを得ない事情により、再資源化が困難な場合は甲乙協議を行うこととし、甲乙協議の結果最終処分を行う場合において、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税（沖縄県産業廃棄物税）が課税されるので適正に処理すること。なお、最終処分を行う場合は設計変更として取り扱うものとする。
- (4) ダンプトラック等による過積載等の防止について（指導事項）
  - ① 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
  - ② 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
  - ③ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。
  - ④ さし枠の装着または物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが工事現場に出入りすることのないようにすること。
  - ⑤ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的を考慮して、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
  - ⑥ 下請け契約の相手方または資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者を排除すること。
  - ⑦ ①から⑥のことにつき、下請け契約における受注者を指導すること。
- (5) 下請け契約の相手方（二次以下を含む全て）は原則、社会保険等（健康保険、厚生年金保険、雇用保険）に加入していること。
- (6) 工事関係図書等に関する業務効率化
  - ① 本工事は、受注者へ提出を求める工事関係図書及び工事完成図書等を明確化することにより、工事請負契約締結から工事目的物の引渡までの発注者の監督・検査及び受注者の業務の効率化を図る。

② 工事関係図書等の提出一覧は、次のURLに掲載しているので、参照することができる。

「工事関係図書等一覧表」

<https://www.pref.okinawa.jp/machizukuri/kenchiku/1023167/1013333/1013334/1013337.html>

③ 次の図書を監督員に提出する。また、それらを本工事目的物に関し使用するための権利については、発注者に委譲する。

・ 保全に関する資料

提出形式：電子データ（PDF形式）

※紙でしか保有していない書類は紙での提出も可とする。

※電子データと紙が混在する場合は、電子データ内に紙で提出する書類の一覧表（様式は任意）を作成する。

(7) 搬入出トラックや作業員の出入りの際には、事故発生防止に努めること。

(8) 本工事はいわゆる居ながら改修工事であり、工事実施にあたっては、工事担当者と綿密な調整を行い、工程表を作成すること。

(9) 工事車両の駐車場や資材（撤去材含む）置き場については、契約後、施設管理者と協議のうえ適切に保管すること。

別紙 1

令和    年    月    日

沖縄県立宮古病院    院長    殿

住    所

商    号

代表者名

工事名称：沖縄県立宮古病院 1 階夜間救急外来改修工事

No.	質 問 事 項

## 契約後速やかに提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	営繕工事第1号様式	A 4	1	
2	工事着手届	A 4	1	
3	現場代理人等通知書	A 4	1	資格者証の写し、経歴書、 実務経験証明書、健康保険証の写し
4	工事工程表	A 4	1	
5	建設業退職金共済組合証紙購入報告	—	1	
6	労働保険に関する申告書及び領収書	—	1	労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書 (事業差控え) 及び労働保険料等の領収書
7	労働保険関係成立届出証明書	—	1	
8	火災保険・組み立て保険等	—	1	写し
9	工事カルテ受領書(写)	A 4	1	
10	再生資源利用計画書	A 4	1	
11	再生資源利用促進計画書	A 4	1	
12	建設工事下請通知書	A 4	1	

## 随時提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	建設工事下請通知書	A 4	1	契約書第7条
2	施工体制台帳	—	1	
3	施工計画書	—	1	各工事着手前
4	使用材料承諾願	A 4	1	規格、寸法等必要資料添付
5	施工図	A 1	1	総合図承認後
6	試験成績書	A 4	1	各種材料
7	実施工程表	A 3	1	工事の着手に先立ち作成・提出
8	CALSシステム支払証明	A 4	1	CALSシステム使用許諾料支払い時
9	確認・立会願	A 4	1	
10	材料検査調書、材料搬入報告書	A 4	1	材料搬入ごと



## 毎月5日に提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	定期報告書（ 月分）	A 4	1	営繕第3号様式工事監理業務 受託者の審査後
	(1) 工事履行報告書	A 4	1	第11号様式
	(2) 工事工程表（実施）	A 4	1	営繕第4号様式 （計画を黒線、実施を赤線）
	(3) 工事状況報告	A 4	1	営繕第5号様式
	(4) 工事写真	A 4	1	営繕第6号様式
	(5) 県産建設資材使用状況報告書	A 4	1	参考様式1 各月ごと

## 既済検査時に提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	既済部分検査願	A 4	1	契約書に掲げる回数内
2	出来高内訳明細書	A 4	1	
3	請求書	A 4	1	既済検査終了後

## 完成時に提出する書類

	書 類	規格	部数	備 考
1	完成通知書	A 4	1	
2	県産建設資材使用状況報告書	A 4	1	累計
3	請求書	A 4	1	検査合格後
4	工事目的物引渡書	A 4	1	
5	再生資源利用実施書	A 1	1	
6	再生資源利用促進実施書	A 4	1	
7	ゆいくる材利用状況報告書	A 3	1	
8	ゆいくる材出荷量証明書	A 4	1	

### 別紙3

#### 完成図書

	書 類	規格	部数	備 考
1	工事日報	A 4	1	
2	施工計画書	A 4	1	修正等があれば最終のもの
3	使用資材承諾書、証明書	A 4	1	
4	施工承認図	A 3	1	A 4 サイズに折って提出
5	工事写真	－	1	A 4 サイズに整理して提出
6	完成図（白図）	A 3	2	A 4 版観音製本
7	電子納品 C D	－	1	
8	工事カルテ受領書（写）	A 4	1	
9	鍵等引渡書、取扱説明書	－	1	目録、キープラン含む
10	保全に関する資料	A 4	2	
11	保証書	A 4	1	クリヤホルダーに収納
12	工事完成書類引渡書	A 4	1	目録含む
13	下請通知書	A 4	1	施工体制台帳を添付する

備考：鍵は3本1組とし、鍵札（アクリル製）をつけて鍵箱に、また予備品工具類は予備品箱及び  
 工具箱にそれぞれ整理し、目録とともに提出する。

#### 別紙4

工事用看板の規格・寸法等は、原則として下記により請負契約ごとに作成することとするが、監督員の承諾により関連工事受注者の共同作成とすることができる。

工事名称	:	沖縄県立宮古病院1階夜間救急外来改修工事
工 期	:	令和 年 月 日～令和 年 月 日
発注者	:	沖縄県立宮古病院 院長 ○○ ○○
監督員	:	沖縄県立宮古病院 総務課 設備・調達係 ○○ ○○
工事監理	:	
施工者	:	

(仕様) 大きさ：縦900×横1800 (mm) 程度

背景色：ホワイト

文 字：丸ゴシック体、グレー色、300ポイント程度

額 縁：四方アルミ、グレー色

別紙5

行政活動のコスト等表示看板

<p>○○○○○事業</p> <p>○○工事</p>	
<p>事業の目的など：</p>	<p>←事業の目的、事業概要 を記入</p>
<p>本工事の内容：</p> <p>全体計画・・・・のうち、</p> <p>○○のための工事である。</p>	<p>←何のための工事かを 分かりやすい表現で</p>
<p>工事概要</p> <p>主な工事内容： ××のための○○改修工事</p> <p>××□□㎡の設置工事</p> <p>工事に係る総費用は、◎◎◎◎です。</p> <p>イラスト</p>	<p>←一般市民が理解できる ような表現にすること</p> <p>←わかりやすいイラスト 等を十分活用すること</p>
<p>工事担当 沖縄県立宮古病院</p> <p>(電話) 0980-72-3151</p>	

(仕様) 大きさ：縦1400×横1100 (mm) 程度